

工学部

三つのポリシー

❖ アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

工学部は、人材養成の目的を達成するために、

1. 安心して暮らせる安全な社会を工学・技術で実現したい人
2. 環境・エネルギー問題の解決に取り組みたい人
3. ものづくりに興味をもち、実験・実習が好きな人
4. 工学を学ぶに十分な基礎的学力（数学、物理、化学、英語、国語など）を有する人
5. 情報処理とコミュニケーションの基本的スキルを有する人
6. 他人の意見を辛抱強く聞ける人

で、意欲のある活発で元気な人を求めています。

❖ カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

学んだ教養と専門知識が実社会に生かせるようなカリキュラムを編成します。

1. 適切な導入教育と初年次教育を行う。
2. 工学基礎科目と教養科目とをバランス良く配置する。
3. 丁寧な指導ができる少人数での実験・実習・卒業研究などを行う。
4. 先輩との交流、工場見学、インターンシップなどキャリア教育を行う。
5. 国際感覚の醸成と積極的な異文化交流を行う。
6. 4年次の早期履修できる大学院科目を設け、大学院との接続教育を行う。
7. 教育効果の検証・評価を行って、カリキュラム改善に繋げる。

❖ ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

工学部では、以下の知識と能力の習得をもって、学位を授与します。

1. お互いの文化を認める豊かな教養と、工学・技術の専門知識を有すること
2. 知識を多面的かつ論理的に組立て、問題解決の方策を見出せること
3. 情報通信技術（ICT）を有効に利用することができること
4. 社会の幸福・安全を念頭に、倫理観を持って技術を用いること
5. 地域社会を支える基盤技術の重要性を認識していること
6. 継続的に自己啓発ができること





なお、その評価は通常の学習成果、定期試験の結果から客観的かつ厳密に行います。



人をつくり、時代を拓く。

福岡大学